

令和7年度

沖縄県土木建築部と南部市町村との行政懇談会

令和7年5月

南部市町村会

南部地区市町村議会議長会

目 次

番号	頁	市町村名	要 望 事 項	県所管課等
1	1	共 通	南部東道路の早期整備について【継続】	道路街路課
2	3	共 通	一般県道256号線豊見城糸満線（豊見城市名嘉地から糸満市真栄里）の早期整備について【継続】	道路街路課
3	4	共 通	国道507号の早期整備について【継続】	道路街路課 道路管理課
4	5	共 通	主要地方道糸満与那原線の早期整備及びバイパス整備について【継続】	道路街路課
5	7	共 通	県道東風平豊見城線の早期整備及び延長整備について【継続】	道路街路課
6	8	共 通	県道52号線及び県道131号線の早期整備について【継続】	道路管理課
7	9	共 通	県管理道路の植樹帯等の維持管理について【継続】	道路管理課
8	10	共 通	南部地域における新たな公共交通システム（鉄軌道、モノレール延伸、LRTを含む）の整備について【継続】	都市計画・モノレール課
9	11	共 通	那覇空港自動車道（小禄道路）の早期整備について【継続】	道路街路課
10	12	共 通	南部東道路から那覇市石嶺方面への道路整備及び南風原北ICの再整備について【継続】	道路街路課
11	13	共 通	国道329号から国道与那原バイパスを經由し、県道南風原与那原線を結ぶ道路（仮称ゆめなり線）整備について【継続】	道路街路課
12	14	共 通	県道糸満具志頭線（外かく線）の早期整備について【継続】	道路街路課
13	15	共 通	南部地域のバス停に上屋及びベンチ等の設置について【継続】	道路管理課
14	16	共 通	緊急自然災害防止対策事業債の継続について【継続】	海岸防災課
15	17	那 覇 市	2環状7放射道路及び周辺道路の体系的な整備について【継続】	道路街路課 都市計画・モノレール課
16	18	那 覇 市	沖縄振興公共投資交付金及び社会資本整備総合交付金の増額について【継続】	土木総務課
17	19	糸 満 市	県道那覇糸満線阿波根（東）交差点の改良について【継続】	道路管理課
18	20	糸 満 市	「平和の道線」の早期整備について【継続】	道路街路課

目 次

番号	頁	市町村名	要 望 事 項	県所管課等
19	21	糸 満 市	沖縄振興公共投資交付金と社会資本整備総合交付金の増額について【継続】	土木総務課
20	22	糸 満 市	沖縄師範健児の塔及び関連施設の沖縄県平和祈念公園への編入・整備について【新規】	都市公園課
21	23	糸 満 市	県道7号線（奥武山米須線）の整備について【新規】	道路街路課
22	24	豊見城市	豊見城中央線の早期整備について【継続】	道路街路課
23	25	豊見城市	県道7号線（奥武山米須線）拡幅整備及び市内における渋滞対策の推進について【継続】	道路街路課
24	26	豊見城市	公共下水道整備について【継続】	下水道課
25	27	豊見城市	豊崎護岸の整備について【新規】	海岸防災課
26	28	南 城 市	仲間・仲程交差点の改良について【継続】	道路街路課
27	29	南 城 市	玉城那覇自転車道線の早期整備について【継続】	道路管理課
28	30	南 城 市	中城湾港佐敷地区の護岸整備と排水路の整備について【継続】	河川課 海岸防災課
29	31	南 城 市	親慶原交差点の改良について【継続】	道路管理課
30	32	南風原町	南風原南IC周辺及び黄金森公園線の早期整備について【継続】	道路街路課
31	33	南風原町	二級河川の再整備、浚渫について【継続】	河川課
32	34	与那原町	マリンタウン東浜水路の浚渫について【継続】	港湾課
33	35	与那原町	住宅ストック活用市町村助成支援事業について【新規】	住宅課
34	36	八重瀬町	報得川の早期整備について【継続】	河川課
35	37	八重瀬町	国道507号八重瀬町東風平から同町具志頭までの区間の早期整備について【継続】	道路街路課
36	38	八重瀬町	二級河川長堂川の浚渫について【継続】	河川課
37	39	八重瀬町	県道17号線の整備について【継続】	道路管理課

目 次

番号	頁	市町村名	要 望 事 項	県所管課等
38	40	八重瀬町	県道82号線八重瀬町字宜次及び字外間地内の地すべり対策事業の早期完了について【新規】	道路管理課
39	41	久米島町	県道久米島空港真泊線の整備について【継続】	道路街路課
40	42	久米島町	兼城港湾の整備について【継続】	港湾課
41	43	渡嘉敷村	渡嘉敷川の浚渫について【継続】	河川課
42	44	渡嘉敷村	渡嘉敷港屋根付き道路の復旧について【継続】	港湾課
43	45	渡嘉敷村	県道186号線（渡嘉敷港線）の補修について【継続】	道路管理課
44	46	座間味村	座間味港の整備について【継続】	港湾課
45	47	座間味村	座間味村内川二級河川上流部の整備について【継続】	河川課
46	48	栗国村	県道185号線（栗国港線）の改修について【継続】	道路管理課
47	49	栗国村	栗国港内の改修について【継続】	港湾課
48	50	南大東村	港湾整備について【継続】	港湾課
49	51	北大東村	北大東港船溜まり場の整備について【継続】	港湾課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
1	南部東道路の早期整備について	(1) 本島南部の東部地域から南風原町内を結ぶ南部東道路の早期供用に向けた予算確保及び体制強化による整備促進を図るとともに南城つきしろICからの延伸を実現していただきたい。	<p>(1) 南部東道路は、本島南部の東部地域から那覇空港や県都那覇市を結び、さらに本島中北部地域への連絡道路として、重要な役割を果たす道路で沖縄県道路整備プログラム（2023年3月沖縄県土木建築部）にハシゴ道路ネットワークとして位置づけられ、世界文化遺産の「斎場御嶽」や神々の島「久高島」など、多くの観光拠点を有する南城市から那覇空港自動車道や周辺の国道・県道を結ぶ広域ネットワークを形成する重要な路線である。</p> <p>特に南城市は三方を海に囲まれ、海拔の低い地域に多くの市民が暮らしているほか、昨今の地球温暖化による大型台風の襲来に加え、沖縄近海を震源とする地震による津波発生も指摘され、南城市東部地域の災害時における住民及び観光外来者の避難・救助・物資提供等を担う道路ネットワーク構築が急務となっている。</p> <p>当該道路は、平成23年4月に事業着手し、平成30年3月には那覇空港自動車道への直接乗入れ計画変更が認められ、その整備効果は、広域的な交通及び物流面の利便性が飛躍的に向上し、本県の均衡ある発展に大きく寄与するものと期待されている。</p> <p>しかしながら、平成23年度の事業着手から14年が経過しているが、これまでの進捗状況から、現在目標とする2020年代後半の全線供用（暫定2車線）開始も全く見通せない状況にある。</p> <p>また、南城市では令和6年8月に県内初出店となるコストコ沖縄南城倉庫店が開業し、アクセス道路となる県道86号線と県道137号線及び周辺道路において大規模な交通渋滞が発生した。依然として土日祝日において交通量増加による交通渋滞が発生し、住民生活や地域の経済活動に支障を来している。今後も当該地周辺において商業施設等の開発が</p>	共通 南城市 与那原町 南風原町	道路街路課

		<p>(2) 南部東道路・南風原区間の早期整備をしていただきたい。</p>	<p>見込まれており、更なる交通渋滞の発生が懸念されるなど、当該道路の整備の遅れは、住民生活の利便性、観光や防災面からも大きな課題となっている。</p> <p>こうした状況から、引き続き、南城つきしろICからの延伸及び全線4車線化の実現について取り組む必要がある。</p> <p>(2) 南部東道路は、2環状7放射道路に位置づけられており、広域道路ネットワークの構築や南部圏域の振興発展の支援を目的とする重要な道路である。</p> <p>現在、那覇空港自動車道と新たなジャンクションによる接続に向け都市計画変更を行っているが、起点側である南部東道路の南風原区間を暫定供用に向け平面にて早期整備しなければ効果は発揮出来ない。平面での早期整備に取り組むことで南部東道路に関連する黄金森公園線、宜野湾南風原線とより大きな効果を発揮することから、南部東道路の平面での早期整備が必要である。</p>		
--	--	---------------------------------------	--	--	--

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
2	一般県道256号線豊見城糸満線(豊見城市名嘉地から糸満市真栄里)の早期整備について	一般県道256号線豊見城糸満線は、昭和59年に幅員30m、平成5年には幅員20mで都市計画決定され、当該路線は、中南部都市圏主要幹線道路に位置づけられていることから、拡幅及び早期整備を推進していただきたい。	<p>一般県道256号線豊見城糸満線(豊見城市名嘉地交差点から糸満市真栄里までの間)は、昭和59年度と平成5年度に豊見城市名嘉地交差点から糸満市真栄里までの約6.6kmの間で都市計画決定されており、これまで一部区間において国道直轄事業や、県道整備等による交差点改良、糸満市関連事業等に伴う拡幅整備が行われてきたものの、残りの糸満市真栄里までの2.1km区間については、未だ事業着手に至っておらず、豊見城区間と同時並行で整備を行うことにより効果的な事業実施が図られる。</p> <p>また、当該路線は、中南部都市圏主要幹線道路に位置づけられ、沖縄西海岸道路(豊見城道路・糸満道路)の開通や豊崎・潮崎地区の開発等によって、南部地域における広域観光周遊ルートを形成するほか、糸満市の文化行事に利用される重要な路線である一方、豊崎地区のイーアス沖縄豊崎の開業や旧豊見城市役所跡地へのドン・キホーテ豊見城店の開業等によって交通渋滞が激しく、更に令和5年度においては、小禄道路の名嘉地ランプの撤去に伴い当該路線へ交通量が集中することや、糸満市においても昨年度事業認可を受けた真栄里土地区画整理事業地区や現在進行中である南部病院跡地等造成事業の整備計画など、今後、更なる交通渋滞が懸念されることから、川尻橋から糸満市真栄里までの2.1km区間を含め、早期に事業を推進する必要がある。</p>	共通 糸満市 豊見城市 与那原町	道路街路課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
3	国道507号の早期整備について	<p>(1) 国道507号の八重瀬町屋宜原から同町具志頭までの区間及び津嘉山自動車学校前から那覇糸満線までの区間を早期整備していただきたい。</p> <p>(2) 国道507号の八重瀬町友寄から同町伊覇までの両側歩道を整備していただきたい。</p>	<p>(1) 国道507号の整備は、八重瀬町の島尻教育事務所付近までの区間は都市計画道路として平成5年に決定され、整備事業が推進されている。津嘉山バイパスについては、平成26年4月に全線供用されたところであるが、八重瀬道路（屋宜原から具志頭までの区間）については、令和6年完成供用に向け整備推進されているが、字東風平地内の国道507号と県道77号線との交差点は、朝夕問わず渋滞している状況にあり、南風原町津嘉山自動車学校から那覇糸満線までの区間は、令和3年度道路交通センサスにおいても18,327台/日と非常に交通量が多く、渋滞が発生している状況にある。</p> <p>また、津嘉山自動車学校前から那覇糸満線までの沿線の建物も老朽化が進み、まちづくりへの影響や地震などの自然災害の際には甚大な被害が想定されることや、周辺地域のまちづくりに大きな支障を来す恐れがある。</p> <p>当該路線は、島尻中央部の活性化、さらに島尻地域の骨格道路として寄与するものであり、早期に事業を推進する必要がある。</p> <p>(2) 八重瀬町字友寄から同町伊覇へ向けての一部区間については、片側歩道で、歩行者は車道からの歩行を余儀なくされ、非常に危険な状況であるため、交通安全の観点から早急な整備が必要である。</p>	共通 南風原町 与那原町 八重瀬町	道路街路課 道路管理課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
4	主要地方道糸満与那原線の早期整備及びバイパス整備について	(1) 県道糸満与那原線の与那原町から南城市を結ぶ区間において、当該路線を補完する本道路の整備に一刻も早く着手していただきたい。	<p>(1) 国道329号と県道77号線（糸満与那原線）との交差点（大里入口）及び国道329号与那原三差路は、道路交通の流れを東西南北へ切り替えるハシゴ道路として重要な結節点となっており、朝の通勤時間帯、夕方の帰宅時間帯に限らず慢性的な交通渋滞が発生している。</p> <p>また、与那原町東浜及び西原町東崎には、大型MICE施設の供用開始が予定されており、南部地域からの大型MICE施設利用者による更なる交通渋滞が予想される。</p> <p>令和4年8月には、沖縄県マリンタウンMICEエリア形成事業基本計画も公表され、沖縄県と連携を図りながら大型MICE施設を中心とした魅力ある周辺環境整備に取り組んでいる。</p> <p>県においては、広域道路整備基本方針に基づき、ハシゴ道路や2環状7放射道路の整備が進められており、県道77号線（糸満与那原線）は放射道路である南部東道路や国道507号と交差していることから、重要な道路ネットワークを形成する主要地方道である。</p> <p>よって、慢性的な渋滞の緩和、大型MICE施設や南部各地域の観光施設への受入体制の強化のため、与那原町字与那原と南城市の区間において県道77号線（糸満与那原線）を補完する道路の早期整備が必要である。</p>	共 通 糸 満 市 南 城 市 与 那 原 町 八 重 瀬 町	道路街路課

		<p>(2) 南部地域における重要ネットワーク道路である主要地方道糸満与那原線（県道77号線）の歩道等の拡幅及び景観にも配慮した整備に一刻も早く着手していただきたい。</p>	<p>(2) 主要地方道糸満与那原線（県道77号線）は、広域道路基本方針に基づき、ハシゴ道路や2環状7放射道路の整備が進められ、南部東道路や国道507号と交差し南部地域を縦貫するとともに、国道329号と県道77号線（糸満与那原線）との交差点（大里入口）及び国道329号与那原三差路は、道路交通の流れを東西南北へ切り替えるハシゴ道路として、糸満市西崎工業地帯と中城湾工業地帯とを結ぶ中南部地域のネットワーク道路としても重要な役割を果たす路線である。</p> <p>一方で、屋宜原変則交差点や南城大里ICから稲嶺十字路までの八重瀬町と南城市境界付近においては慢性的な交通渋滞を引き起こし、八重瀬町内の県道134号線までの区間では、歩道の幅員が狭く右折帯もないことから、朝の通勤時間帯や夕方の帰宅時間帯に限らず慢性的な交通渋滞が発生している状況である。</p> <p>よって、慢性的な交通渋滞の緩和とあわせて、風景づくり促進地区に認定され、糸満市景観審議会にて修景検討の審議を終え答申を受けた糸満ロータリー・ラウンドアバウト等の交差点改良のほか、地域振興の発展のため、景観に配慮した電線類地中化及び道路拡幅などの早期整備が必要である。</p>		
--	--	---	--	--	--

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
5	県道東風平豊見城線の早期整備及び延長整備について	<p>(1) 豊見城中央線（県道256号線）から翁長（北）交差点までの区間について、早期に整備共用していただきたい。</p> <p>(2) 県道249号線東風平豊見城線の東風平地域も並行して早期整備と事業推進に取り組んでいただきたい。</p> <p>(3) 東風平豊見城線を南城市大里まで延長整備をしていただきたい。</p>	<p>(1) 当該道路（上田～翁長間）は、那覇空港自動車道名嘉地インターの開通及び豊見城中央線（県道256号線）の交通量が飛躍的に増加したことで、豊見城市内中心部における交通渋滞が慢性的に発生している状況にあり、交通渋滞解消を図る観点からも早期の整備供用が必要である。</p> <p>また、県道256号線上田交差点から宜保地内区画整理地域側については片側2車線での整備完了及び県道256号線から県営渡橋名団地区間の一部は片側1車線での供用が開始され、以前に比べかなり交通渋滞緩和につながっているものの、翁長（北）交差点及び宜保交差点においては、慢性的な渋滞が発生している状況であることから早期供用を図る必要がある。</p> <p>(2) 県道249号線東風平豊見城線は、島尻の中央部八重瀬町東風平と豊見城市を結ぶ地域振興のための重要な路線であり、平成10年度に豊見城市字豊崎～宜保交差点の区間については事業が着手されているが、豊見城市字高安地域～東風平地域については、天理教施設付近の歩道整備等が未着手のため早期に着手し、並行して早期に整備する必要がある。</p> <p>(3) 当該道路は、豊見城市与根から八重瀬町友寄の国道507号までの計画となっているが、同計画を南城市大里の県道48号線まで延長することにより3市町及び那覇市が連結され、那覇空港等への交通アクセスの大幅な改善が期待されるとともに、稲嶺十字路及び外間交差点の慢性的な交通渋滞を緩和し、地域間連携の強化・土地利用の増進・観光振興等に寄与することから延伸整備が必要である。</p>	共 通 豊見城市 南城市 与那原町 八重瀬町	道路街路課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
6	県道52号線及び 県道131号線の早 期整備について	<p>(1) 県道52号線、八重瀬町富盛交差点から同町新城の県道131号線までの未整備区間を早期整備していただきたい。</p> <p>(2) 県道131号線の八重瀬町新城から同町東風平までの両側歩道を整備していただきたい。</p>	<p>(1) 当該県道は、糸満市与座から八重瀬町字新城までの延長 4, 820 mで県道131号線を経由し南城市玉城前川までを結び、全国的に有名な観光地である国内最大級の鍾乳洞「沖縄ワールド文化王国・玉泉洞」への重要なアクセスを担っているルートでもある。</p> <p>しかし、同県道は八重瀬町字新城及び糸満市字与座の一部区間が未整備であるため、隣接する小学校や幼稚園への登下校やマイカー通勤に対する安全性が保てない状況にあるため、早期整備が必要である。</p> <p>(2) 県道131号線は、平成21年度までに県道17号線から八重瀬町字新城農協集出荷場付近まで両側歩道等で整備が実施されたが、残りの同町新城から同町東風平(国道507号)までの間については片側歩道で、しかも歩道が狭いうえに植栽等の雑草が繁茂し、歩行者は、車道からの歩行を余儀なくされ非常に危険な状況のため早急な整備が求められており、通勤・通学・地域の交通安全の確保と地域産業の振興・発展からも早期整備が必要である。</p>	共 通 糸 満 市 与 那 原 町 八 重 瀬 町	道路管理課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
7	県管理道路の植樹帯等の維持管理について	県管理道路の植樹帯等の雑草が繁茂し歩行者等の通行に支障をきたしているため、交通安全等の確保と景観保全の観点から除草等の維持管理を行っていただきたい。	<p>植樹帯設置による低木等植栽管理については、観光立県にふさわしい緑化環境を形成するため「沖縄県沿道景観向上技術ガイドライン（H29.3）」に基づき、適正な雑草対策が進められているが、既設の県管理道路の植樹帯に雑草が繁茂し歩行者等の通行に支障をきたし、交差点やカーブ等での見通しが悪く歩行者は車道通行を余儀なくされるなど危険な箇所があり、このような状態は景観を損ねるだけでなく道路本来の安全通行機能に支障を来している。</p> <p>また、久米島町内の県道維持管理を久米島町が管理受託し実施しているが、仕様書に基づく除草回数では雑草の成長に追い付かず、歩道や車道まで繁茂した際には、歩行者が車道にはみ出て通行するなど危険な状況が見受けられ、経年による舗装の劣化や損傷、白線の消失や横断防止柵、転落防止柵についても腐食等による欠損、倒壊が多くあり、安全な通行に影響を及ぼしているため、安全で快適な道路植栽を維持するため地域実状に合った除草等の維持管理を図る必要がある。</p>	共通 豊見城市 与那原町 八重瀬町 久米島町	道路管理課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
8	南部地域における新たな公共交通システム（鉄軌道、モノレール延伸、L R Tを含む）の整備について	南部地域への軌道系を含む新しい公共交通システムの導入について早期に調査・検討をしていただきたい。	<p>現在、鉄軌道の概略ルートは名護～那覇となっており、那覇以南の区間は採算性の低下を招くとして除外されている。また、モノレールの延伸についても費用便益や採算性の課題から構想が進展していない状況である。</p> <p>また、那覇市周辺の慢性的な交通渋滞は、観光や物流、産業活動の発展の大きな阻害要因となっており、加えて、南部地域は今後、新たなリゾートホテルや水産物地方卸売市場の開業、物流団地の整備など更なる発展が見込まれ、交通需要により一層の増大が予想される地域である。</p> <p>さらに、2023年度に県が実施したパーソントリップ調査の速報値で主な移動手段での自家用車利用率が72.5%と明らかになっている一方で、約25%は75歳以降においては運転やめたいと考えているとの結果も出ていることから、これらの状況の改善には、自家用車及びレンタカーの利用から公共交通への転換が必要であり、そのためには定時定速性が確保できる軌道系交通の導入が最も有効である。</p> <p>については、将来的な需要増加を踏まえて軌道系交通導入による住民生活環境の向上、観光振興の推進、地域経済の生産性の向上といった視点から調査を行い、南部地域への軌道系を含む新しい公共交通システムの導入について引き続き検討することが必要である。</p>	共通 糸満市 与那原町 八重瀬町	都市計画・ モノレール課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
9	那覇空港自動車道(小禄道路)整備事業の早期整備について	那覇空港自動車道(小禄道路)の整備促進及び周辺道路の渋滞対策を図っていただきたい。	<p>当該道路は、沖縄自動車道と一体となって、沖縄本島全域と那覇空港間の定時性、速達性を確保し、観光産業や物流の効率化を支援するとともに、那覇市内及び南部地域の交通渋滞の緩和に資する重要な道路である。</p> <p>令和4年度から那覇空港自動車道(小禄道路)の整備に伴い、名嘉地ロングランプが取り壊しされるなど、ランプ撤去箇所付近の道路整備工事の影響によって周辺道路の渋滞がより厳しくなっていることから、交通渋滞対策を引き続き実施する必要がある。</p> <p>また、本工事の影響に伴い西崎工業団地立地企業へは、高速道路を利用する際は那覇糸満線を通過し、南風原南ICを利用するよう呼びかけており、阿波根(東)交差点の更なる渋滞と交通事故が懸念されることから、同交差点において右折専用レーン設置の事業化が必要である。</p> <p>また、当該道路の整備と併せて、瀬長交差点に隣接する豊見城市与根地区においては、土地区画整理事業の進捗のほか、令和2年8月の友愛医療センターの開院に続き、令和3年3月にはレンタカーステーションや大型物流倉庫が開業し、糸満市においても昨年度事業認可を受けた真栄里土地区画整理事業地区や、現在進行中である南部病院跡地等造成事業の整備計画等からも国道331号においては、更なる交通量の増加が見込まれる。</p> <p>そのため、那覇空港自動車道(小禄道路)の早期整備及び周辺道路の渋滞対策が必要である。</p>	共 通 糸 満 市 豊見城市 与那原町	道路街路課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
10	南部東道路から那覇市石嶺方面への道路整備及び南風原北ICの再整備について	南部東道路と那覇空港自動車の交差点から南風原北インター、西原町池田方面を經由し、那覇市石嶺方面への幹線道路及び南風原北ICの再整備、併せて新南風原交差点からの側道拡幅整備をしていただきたい。	<p>南部地域においては、国道331号、豊見城道路、津嘉山バイパス、南部東道路、南風原与那原バイパス等主要幹線道路の整備が行われ、一部完了し交通網が充実しつつあるが、那覇市北東部へのアクセスについては、外郭環状線のインターが南風原北ICと西原ICのみであり、那覇市北東部から遠く中央環状線に頼るしかないのが現状である。</p> <p>また、南部東道路から那覇市石嶺方面への路線の整備により、空港から那覇市北東部・南部地域へのアクセスが向上するとともに、沖縄南部の観光地と首里城とのアクセスが向上し、沖縄観光にも大きく貢献できる。</p> <p>さらに、南部東道路と那覇空港自動車道との直結及び大型MICE施設の開業により、南風原北インター付近での大規模な渋滞が予測されることから、南風原北ICの再整備が必要であり、併せて新南風原交差点からの側道拡幅整備が必要である。</p>	共通 南風原町 与那原町	道路街路課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
1 1	国道329号から 国道与那原バイパス を経由し、県道南風原 与那原線を結ぶ道路 (仮称ゆめなり線)整 備について	大型MICE施設が供 用開始される前に、一刻も 早く本道路の整備に着手 していただきたい。	<p>大型MICE施設が供用開始となることで、東浜地区中心部を通過する交通量の増加が予想される。しかし、与那原三差路は重要な交通結節点となっているため、慢性的な交通渋滞が常時発生していることから、国道329号与那原バイパスの有効活用及び近隣市町村への道路網の連結が渋滞解消のカギとなる。</p> <p>令和4年8月には、沖縄県マリンタウンMICEエリア形成事業基本計画も公表され、沖縄県と連携を図りながら大型MICE施設を中心とした魅力ある周辺環境整備に取り組んでいる。</p> <p>また、令和4年3月には、国道329号与那原バイパスが片側1車線での全線開通となっている。</p> <p>よって、東浜地区中心部から国道329号与那原バイパスを經由し、県道南風原与那原線を結ぶ新たな道路(仮称ゆめなり線)を整備し、大型MICE施設利用者をスムーズに誘導することで、渋滞解消及び利便性向上を図る必要がある。</p> <p>なお、本道路は、平成28年度与那原町総合交通基本計画及び平成29年度与那原町地域総合交通戦略に位置づけられている。</p>	共 通 南風原町 与那原町	道路街路課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
12	<p>県道糸満具志頭線(外かく線)の早期整備について</p>	<p>一般県道糸満具志頭線(外かく線)の未整備区間を早期事業着手していただきたい。</p>	<p>一般県道糸満具志頭線(外かく線)は、南城市・八重瀬町と糸満市を経由し、国道331号豊見城糸満道路から那覇空港や那覇市街地に至る重要な幹線道路である。</p> <p>また、当該道路は、糸満市潮崎町、西崎工業団地、ふれあい漁港漁村整備地区へのアクセス道路として、緊急時や災害等の緊急車両の通行に、糸満市はもとより南部全域の産業振興に大きく寄与するものと期待されるとともに、平成4年度には幅員20mで都市計画決定されていることから、当該路線を整備することで、糸満市内への通過交通による渋滞が緩和され、市街地の都市機能を構築していくうえで重要な路線である。</p> <p>現在、当該路線については一部供用開始が図られているが、県道豊見城糸満線の兼城交差点から県道糸満与那原線照屋入口交差点については、未整備区間である。未整備区間の沿線においては、糸満市の阿波根兼城線(街路)がすでに整備が行われてきており、未整備区間の早期事業化することで、糸満市やその他地域の道路ネットワーク形成の充実が図られ、将来的なまちづくりの基盤整備となる。</p> <p>また、昨年度に引き続き今年度においても、未着工区間において、都市計画事業における都市計画制限に係る建築物建築の申請が提出された経緯があり、未整備区間の早期事業化が必要である。</p>	<p>共 通 糸 満 市 与那原町</p>	<p>道路街路課</p>

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
13	南部地域のバス停に上屋及びベンチ等の設置について	南部地域のバス停に上屋及びベンチ等の設置をしていただきたい。	<p>南部地域においては、那覇方面への移動に伴う交通渋滞により路線バスの定時制が損なわれており、時刻表通りにバスが到着しないことからバス停での待ち時間が長くなる傾向にある。</p> <p>また、沖縄気象台によると、那覇では平均気温が100年あたり約1.2℃の割合で上昇し、最高気温や最低気温も上昇している。21世紀末には、各地で平均気温が約3℃上昇すると予測され、これまでほとんどなかった猛暑日（最高気温35℃以上）や、突然のスコールなどが予測され、上屋のないバス停の環境はバス利用者にとって大変不便である。</p> <p>よって、南部地域のバス停に上屋及びベンチ等を設置することは、沖縄県の観光・教育等の振興に寄与し、県経済の自立的発展に繋げるためにも、バス停に上屋及びベンチ等を設置する必要がある。</p>	共 通 豊見城市 与那原町 南風原町 八重瀬町 久米島町	道路管理課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
14	緊急自然災害防止対策事業債の継続について	令和3年度から7年度の事業期間である緊急自然災害防止対策事業債を継続していただきたい。	<p>近年における異常気象による集中豪雨が多発している状況において、土砂災害等の拡大を防止することを目的に緊急自然災害防止対策事業債の活用を見込んでいるが、同事業債は令和7年度で終了予定となっている。</p> <p>土砂災害の対策工事は継続的に実施しなければならず、令和8年度以降単独での事業実施は過大な財政負担となり、当該事業を必要とする自治体にとっては対応に限界がある。</p> <p>そのため、令和8年度以降も同事業債の継続は必要不可欠であり、県においても市町村と思いをひとつにするため本事業の継続が必要である。</p>	共通 糸満市 豊見城市 与那原町 八重瀬町	海岸防災課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
15	2環状7放射道路及び周辺道路の体系的な整備について	公共交通の利用環境の向上・充実において欠かせない体系的な道路網の整備として、2環状7放射道路の周辺道路である、真和志中央線や真地泉崎線について早期に整備していただきたい。	<p>2環状7放射道路は、体系的な道路ネットワークであり、那覇都市圏の交通容量拡大や交通経路の分散に寄与するものである。2環状7放射道路を結ぶ真和志中央線については、4車線化（寄宮交差点～坂下区間）を図る計画（構想）があることから、那覇市内の交通渋滞の緩和が期待される幹線道路である。</p> <p>さらに、現在、拡幅整備工事が進められている真地久茂地線（県道22号線）及び那覇高校前交差点と那覇バスターミナルを結ぶ道路（真地泉崎線）についても、沖縄都市モノレールとの結節や農連市場地区及び旭橋駅周辺地区との連携により相互に効果が期待される幹線道路である。加えて、令和7年3月に策定した那覇市地域公共交通計画において、まちづくりの観点からLRTなどを中心市街地、真和志、新都心の3つの拠点を結ぶ基幹の公共交通軸として、将来公共交通ネットワークに位置付けている。また、那覇市の考え方として「那覇市LRT整備計画素案」を作成していることから、LRT導入に向けて関係機関（道路管理者、交通管理者、路線バス事業者）との協議を進めていく考えである。</p> <p>そのため、公共交通の利用環境の向上・充実、渋滞対策、交通安全を図るためにも、2環状7放射道路の周辺道路である真和志中央線、真地泉崎線の体系的な道路網の整備を早期に実現する必要がある。</p>	那覇市	道路街路課 都市計画・モノレール課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
16	沖縄振興公共投資交付金及び社会資本整備総合交付金の増額について	令和7年以降の沖縄振興公共投資交付金及び社会資本整備総合交付金の適正な予算確保ができるよう国に対して強く働きかけていただきたい。	<p>第5次那覇市総合計画（2018年）において、住民一人当たりの都市公園面積6.63㎡を目指し「魅力ある公園を整備し、みどりを守り・育て・活かすまちをつくる」を施策に掲げ、公園の整備を順次進めている。</p> <p>また、災害に強い都市基盤整備を行い安全安心のまちづくりの形成を図ることを目指し、「安全安心で快適な都市空間の確保されたまちをつくる」を施策に掲げ、都市計画道路や生活道路の整備、長寿命化計画に基づく橋梁やモノレールインフラの効率的な修繕、補修を進めている。</p> <p>市営住宅に関しては、建物の劣化や設備の老朽化が進んでいることから、「住宅環境が整備され、快適に住むことができるまちをつくる」を施策に掲げ、建替事業、長寿命化事業及び家賃低廉化事業を計画的に進めている。このうち、家賃低廉化事業については、交付対象期間に限りがあり、配分されない対象分を後年度に請求することはできないものであるが、例年極めて低い配分を余儀なくされている。</p> <p>しかしながら、国から県への交付金は、平成27年度から軒並み減額傾向となっており、道路や公園、市営住宅等の各公共事業の進捗が停滞しており、計画的な取り組みが厳しい状況である。</p> <p>令和7年度の沖縄振興公共投資交付金については、前年から増額であるものの要望額に対して十分ではなく、依然として事業進捗への影響が懸念される。</p> <p>そのため、各公共事業の着実な進捗を図るためにも、補正予算による増額の可能性や、令和8年度（2026年度）以降の適正な予算確保ができるよう国に対して強く働きかけていく必要がある。</p>	那覇市	土木総務課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
17	県道那覇糸満線阿波根(東)交差点の改良について	県道那覇糸満線における阿波根(東)交差点に右折専用レーンを設置していただきたい。	<p>県道那覇糸満線は那覇市安謝を起点とし、南風原町及び八重瀬町を經由し、本市西崎町を結ぶ交通量の多い重要な幹線道路である。</p> <p>また、国による小緑道路のランプ撤去に伴い、高速道路を利用する際は県道那覇糸満線を利用して南風原南ICへ向かうよう呼びかけていることから、ランプ撤去前と比べ交通量が増加している。</p> <p>さらに、阿波根(東)交差点においては右折専用レーンがないため、車線変更した車両と後続車との接触事故も起きている。</p> <p>そのため、今後においては、重大事故の発生が懸念され、交通事故防止の観点から交通安全対策事業等で早期に右折専用レーンの設置が必要である。</p>	糸満市	道路管理課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
18	「平和の道線」の早期整備について	<p>国道331号糸満バイパス～平和創造の森公園(全国植樹祭跡地)～平和祈念公園を結ぶ「平和の道線」を早期に整備していただきたい。</p>	<p>糸満市の南部沿岸域は、沖縄戦終焉の地であり、多くの戦跡等がある。そのため平和祈念公園を中心に整備がなされてきているが、保全が主体となり、利便性の問題が指摘されている。</p> <p>年間を通して、多くの観光客、修学旅行者がこの地を訪れているが、沖縄戦跡国立公園地域の広さに対し道路網の整備が不十分なため、利用者、来訪者が戸惑っているのが実情である。</p> <p>そのため、那覇空港から平和創造の森公園(全国植樹祭跡地)、戦跡、史跡が散在する南部沿岸を経て、平和祈念公園までの統一的なアクセス道路として早期に事業化する必要がある。</p> <p>特に、名城ビーチに大型ホテルが開業後、ホテル利用へのアクセスに支障をきたしているほか、名城集落内での通過交通が増加し、交通事故も起きていることから、字真栄里・喜屋武区間の早期供用開始は必須である。</p> <p>また、同区間の事業取得予定地として、北名城海岸付近に無地番地が数箇所あるため、今後の事業進捗の妨げにならないよう適正な事務手続きを行う必要があるほか、景観への配慮として、字真栄里から名城区間の電線地中化も含めた整備が必要であることから、迅速かつ適正な対応を図る必要がある。</p>	糸満市	道路街路課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
19	沖縄振興公共投資交付金と社会資本整備総合交付金の増額について	令和7年以降の沖縄振興公共投資交付金と社会資本整備総合交付金の適正な予算確保について調整を行っていただきたい。	<p>糸満市は、那覇空港及び那覇港に隣接・近隣する地域であり、広域交通施設や各種都市機能が集積し、物流施設や工業施設の一定の集積があり、労働力の確保が見込まれることから、沖縄振興特別措置法に基づく国際物流拠点産業集積地域に指定され、その産業拠点形成等の早期整備が求められている。</p> <p>また、国道331号の全面開通によって那覇空港及び那覇港へのアクセス性が格段に向上したことを背景に、市内への製造業・流通業の立地需要が顕在化していることから、第5次糸満市総合計画（令和3年）において、その受け皿となる新たな物流団体の整備を掲げ、令和6年に糸満市真栄里土地区画整理事業認可を受け、本年度末の仮換地指定や実施設計業務に着手している。</p> <p>本事業は、本県の島しょ経済の足かせを解消し、物流や高付加価値製品を製造する企業等の誘致など、沖縄振興に大きく寄与することが期待されているが、そのインフラ整備に必要な沖縄振興公共投資交付金等が減額傾向となっていることで、全体事業費に見合う交付金の配分が厳しく、事業推進への影響が懸念される。</p> <p>こうした状況から、時期を逸することなく企業ニーズに応えるためには、事業当初の重点的配分が必要であり、早期に適正な予算確保ができるよう国に対して強く働きかける必要がある。</p>	糸満市	土木総務課

【 新 規 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
20	沖縄師範健児の塔及び関連施設の沖縄県平和祈念公園への編入・整備について	沖縄師範健児の塔周辺を沖縄県平和祈念公園と等しく世界に平和を発信する場所として公園区域への編入・整備をしていただきたい。	<p>沖縄師範健児の塔は、慰霊祭や平和学習の場として毎年多くの観光客や参拝者が訪れる場所であるが、建立から79年が経過し老朽化も激しく、遺族会の高齢化等もあり管理者も曖昧な状況にある。</p> <p>また、参道部分の階段は大きな亀裂が発生し、石垣も倒壊の危機にあり、車道もなく非常に不便な状況であるほか、塔南側の崖下付近一帯は、山積した不法投棄ごみに加え、戦没者の遺骨や不発弾等の埋蔵も考えられる。</p> <p>よって、戦後処理の一環として、戦没者の遺骨収集及び不発弾除去を含め、安心・安全に参拝できるよう沖縄県平和祈念公園へ編入し、整備する必要がある。</p>	糸 満 市	都市公園課

【 新 規 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
21	県道7号線(奥武山米須線)の整備について	県道7号線(奥武山米須線)の未整備区間(国吉～米須地区)について、景観形成に配慮した道路の早期整備をしていただきたい。	<p>奥武山米須線は、那覇市・豊見城市・糸満市を連絡する重要な生活・産業・観光道路である。</p> <p>特に、米須地区は良好な景観形成・保全・活用に向けた取組が行われており、「沖縄県まちなみミュージアム」の予定地区として、観光地の形成の寄与を目指している。</p> <p>しかしながら、糸満市の国吉から米須区間においては、幅員が狭く線形が悪いため、大型の路線バス・観光バスの通行が困難な状況にあるほか、歩道の未整備区間も残されており、交通安全の面でも課題がある。</p> <p>よって、南部地域の観光交通の円滑化と地域住民の安全確保のため、未事業区間について、景観形成に配慮した道路の早期整備が必要である。</p>	糸満市	道路街路課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
22	豊見城中央線の早期整備について	豊見城中央線（高安工区）について、本市の街路事業（饒波川線等）の年度計画に併せた整備をしていただきたい。	<p>豊見城中央線（高安工区）については、本市が街路事業として進めている饒波川線とのボックスによる立体交差箇所などに関連し、市立ゆたか小学校・こども園への児童・園児の安全で快適な通学路として重要な路線であるため、当該路線の早期整備促進と本市の街路事業年度計画に併せた整備が必要である。</p> <p>また、上記の計画的執行を進めるためにも街路事業（饒波川線等）及び豊見城中央線（高安工区）事業の優先的な予算配分を行う必要がある。</p>	豊見城市	道路街路課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
23	県道7号線(奥武山米須線)拡幅整備及び市内における渋滞対策の推進について	<p>(1) 県道7号線(奥武山米須線)：短期的な対策として主要渋滞箇所にも登録されている海軍壕公園前交差点、豊見城IC交差点、豊見城交差点及び豊見城団地入口交差点の早期整備をしていただきたい。</p> <p>(2) 県道11号線(豊見城中央線)：高安交差点から旧NHK入口交差点間及び豊見城交差点の早期整備をしていただきたい。</p> <p>(3) 県道231号線：名嘉地北交差点及び名嘉地交差点の渋滞対策を推進していただきたい。</p>	<p>(1) 県道7号線(奥武山米須線)は、2車線の道路としては県内最大級の交通量があり、容量不足を要因とした交通渋滞が市内交差点含め各所で生じている。また、豊見城市庁舎の移転に伴い歩行者及び車両交通も増加するなど、交通状況を踏まえ、抜本的な対策として県道7号線の拡幅整備が必要であると思われ、その間の短期的な対策として、主要渋滞箇所にも登録されている海軍壕公園入口交差点、豊見城IC交差点、豊見城交差点及び豊見城団地入口交差点の交差点改良について、早期の取り組みを行う必要がある。なお、市としても上述の交差点のうち豊見城団地入口交差点の市道側について対策工事の実施を行う予定としている。</p> <p>(2) 県道11号線(豊見城中央線)については、市内の小中校・幼稚園への通学路としても利用されており、現在、事業が実施され一部拡幅整備が完了し、供用に至っているが、交通集中により高安北交差点、豊見城交差点を中心に旅行速度が低下しており、依然として交通渋滞が発生している状況である。また、豊見城交差点周辺においては、豊見城市庁舎の移転に伴い歩行者及び車両交通も増加している状況であることから、高安北交差点から旧NHK入口交差点間及び豊見城交差点の早期整備が必要である。</p> <p>(3) 県道231号線は、那覇空港と豊見城市を結ぶ幹線道路であり、名嘉地北交差点及び名嘉地交差点は、主要渋滞箇所としても位置付けられていることから渋滞対策の推進が必要である。</p>	豊見城市	道路街路課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
24	公共下水道整備について	<p>沖縄振興公共投資交付金配分額の増額及び令和8年度以降の沖縄振興公共投資交付金の予算確保に向け取り組んでいただきたい。</p>	<p>沖縄県の下水道事業については、沖縄汚染再生美ら水プランにおいて10年概成（令和8年度）に向け早期整備に努めることとしているが、沖縄振興公共投資交付金の配分額は年々減少傾向にあり、また、未普及対策の予算については、「既存施設の改築・更新の増加に伴い未普及対策への投資余力は減退していく事から、令和8年度以降の配分について、現状より明るくなる材料はない。」と説明を受けている。</p> <p>一方で、沖縄県内においては、人口増加や市街化区域の拡大など今後も下水道整備（未普及対策）を必要とする区域が多く残っていること、また都市計画法では、市街化区域については少なくとも下水道を定めるものとし、良好な都市環境を保持するために必要不可欠となっている。</p> <p>よって、沖縄振興公共投資交付金配分額の増額及び令和8年度以降においても引き続き沖縄振興公共投資交付金で下水道整備を行う必要がある。</p>	豊見城市	下水道課

【 新 規 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
25	豊崎護岸の整備について	護岸部分の除草及びモルタル間詰めを整備をしていただきたい。	<p>当該護岸について、琉球石灰岩の石積による整備がされているが、石積みの隙間に雑草や雑木が繁茂し景観を損ねている状況である。平成30年に沖縄県南部土木事務所により、国道331号高架下から豊崎橋向け約200m区間は除草及びモルタル間詰め整備は行われているが、それ以降の区間については整備がされておらず、護岸部分には雑草及び雑木が依然として繁茂している状況である。</p> <p>豊崎地区は、観光地区として道路及び公園は、除草などの定期的な管理を行い環境美化の維持に努めており、豊崎護岸部分についても同様に除草管理及びモルタル間詰め整備が必要である。</p>	豊見城市	海岸防災課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
26	仲間・仲程交差点の改良について	南風原知念線と糸満与那原線が交差する仲間・仲程交差点に右折帯を設置していただきたい。	<p>県道77号線（糸満与那原線）と県道86号線（南風原知念線）が交差する当該交差点は、周辺の土地利用の進展や人口増加等に伴い、車両や付近の小中学校へ通学する児童生徒等の歩行者が増加し、頻繁に交通渋滞が生じている。</p> <p>特に朝夕は、右折車両の滞留による車線閉塞が発生し、信号や歩行者を顧みない無理な右折車両により、車両・人身事故が度々発生し、歩行者にとってきわめて危険な状況である。</p> <p>南城市では令和6年8月に県内初出店となるコストコ沖縄南城倉庫店が開業し、大規模な交通渋滞が発生した。今後も当該地周辺において商業施設等の開発が見込まれており、更なる交通量の増加により交通渋滞の発生が懸念され、歩行者の安全や車両の円滑な交通確保のため、右折帯の付加車線を新設するなど早急な交差点改良を行う必要がある。</p>	南 城 市	道路街路課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
27	玉城那覇自転車道線の早期整備について	南城市道整備と重複する玉城那覇自転車道線について早期に整備していただきたい。	<p>南城市道南風原田原線、西原南風原線、西江戸東江戸線の3路線は地域間を結ぶ補助幹線道路として重要な路線であることから、本市は整備を急ぐ路線と位置付けている。</p> <p>しかしながら、3路線に重複する玉城那覇自転車道線（県道236号）の整備の遅れにより、市道の整備も遅々として進まない状況にある。</p> <p>特に南風原田原線、西原南風原線の2車線については、大型車両の往来も多く、近年では路線周辺の人口増、市立大里北小学校の移転などもあり、交通量はさらに増え、交通事故等も多々発生している。</p> <p>また、玉城那覇自転車道線は通学路となっており、玉城那覇自転車道線の未整備区間は、児童生徒の安心・安全の面からも危惧される状況である。</p> <p>よって、歩行者の安全や車両の円滑な交通確保のため、早急に玉城那覇自転車道線を整備する必要がある。</p>	南 城 市	道路管理課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
28	中城湾港佐敷地区の護岸整備と排水路の整備について	護岸整備と排水路の整備をしていただきたい。	<p>中城湾港佐敷東地区は中城湾港マリンタウン事業として港湾計画に位置付けられたものの、様々な変遷を経て、令和3年度に計画から削除されている。そのような状況の中、地先海域の浚渫土砂等が沿岸部へ移動し周辺海域の陸化、マングローブの繁茂等により、排水や漂着ごみの滞留を招いてきた。その結果、近年では、排水路吐口の閉塞によって、背後集落や通学路において大雨による冠水が頻発し、住環境の悪化が進行している。また、絶滅危惧種のトカゲハゼや希少生物の生息する自然環境は、堆積する砂礫によって大きな影響を受けている。</p> <p>仲伊保の沿岸部についても同様に、既設排水路末端での砂礫堆積により、河口閉塞が起こり、周辺住宅地は、大雨時の冠水被害に悩まされている。</p> <p>こうした現状を踏まえ、地域住民が安心して暮らせる住環境の改善及びトカゲハゼ等の希少小動物が生息できる自然環境の保全を図る上でも、当該沿岸部の実情と現状についてご理解いただき、課題解決に向けて、老朽化護岸の改修を含む護岸整備並びに護岸排水路吐口の閉塞を防ぐ対策（導流堤の整備及び護岸排水口の改修等）を早急に実施する必要がある。</p>	南 城 市	河川課 海岸防災課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
29	親慶原交差点の改良について	親慶原交差点の安全・安心かつスムーズな交通と災害に強い道路ネットワーク構築のため環状交差点（ラウンドアバウト）の整備に取り組んでいただきたい。	<p>県道86号線（南風原知念線）と県道137号線（佐敷玉城線）が交差する当該交差点は、Y字の交差点で垣花方向からは緩い下り坂でスピードの出やすい道路で、大里方面からの右折については信号での抑制であるが左折については目視での通行となり、危険な交差点である。</p> <p>今年の1月には死亡事故も起きており安全・安心な交差点の整備が必要不可欠である。</p> <p>加えて、近年、気候変動による台風の大型化、頻発化により当該地域では長時間にわたり停電や通信障害が発生し、当該交差点においても、停電時には、信号機が機能不全となるため、交通混乱、救援活動や避難行動を妨げることを危惧している。</p> <p>また、消防施設、自衛隊基地等も近い交差点であることから、災害に強い道路ネットワークの構築が求められているため、当該交差点を安全・安心かつスムーズな交通ができる環状交差点（ラウンドアバウト）の整備に取り組む必要がある。</p>	南 城 市	道路管理課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
30	南風原南 I C 周辺及び黄金森公園線の早期整備について	南風原南 I C 周辺及び黄金森公園線の起点、南風原南 I C から終点の照屋北交差点までの区間の早期整備を行っていただきたい。	<p>都市計画道路黄金森公園線は、南風原南 I C を起点に、終点南風原町字喜屋武までの総延長（1, 680m）の道路であるが、南風原南 I C 周辺では、津嘉山バイパスの整備に伴い現在でも交通渋滞が激しい箇所となっている。特に交差点付近では、豊見城方面からのオフランプ（北向け）、那覇空港自動車道のオフランプ（北向け）箇所で渋滞が著しく、那覇空港自動車道の本線まで影響を及ぼしている。</p> <p>都市計画道路黄金森公園線は、平成23年に当初決定され令和2年度に都市計画変更が行われ事業が鋭意進められているが、都市計画決定からすでに10年以上が経過し、未だに事業完了の目処が見えない状況にある。</p> <p>沿道には、南風原中央公民館、南風原文化センター等が計画道路高さに合わせて建ち並んでおり利用者並びに地域住民へ大きな支障を来しており、早期整備が必要である。</p> <p>また、関連する南部東道路が暫定2車線での供用が開始された場合、更なる渋滞が予想されることから、南風原南 I C 周辺及び黄金森公園線の早期整備を図る必要がある。</p>	南風原町	道路街路課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
3 1	二級河川の再整備、 浚渫について	二級河川（国場川・長堂川）に土砂等の堆積があり断面を阻害しているため、早急に整備、河川浚渫をしていただきたい。	<p>南風原町を流れる国場川水系二級河川（国場川・長堂川）においては、土砂等の堆積があり通水断面を阻害している状況である。台風や集中豪雨時等には、住宅及び道路等での冠水が発生し、地域住民の不安要因となっていることから、管理者による定期的な浚渫が必要である。</p> <p>また、河川は流域としての取り組みが求められており、町管理の準用河川（宮平川・手登根川・長堂川）については、過年度において浚渫を終えていることから、流域である二級河川の早期浚渫が必要である。</p> <p>さらに、一日橋付近の国場川で河川整備完了の区間であるが一部、河川の断面狭小になっている区間があり、雨天時の通水に支障をきたしているため再整備が必要である。</p>	南風原町	河川課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
32	マリンタウン東浜水路の浚渫について	水路近隣住民の生活環境改善と本町の観光振興のため、早急に水路の浚渫をしていただきたい。	<p>本町では、平成30年2月に与那原町観光実施計画を策定しており、「大綱曳」「水路」「MICE」を優先的に取り組むべき3つの重点事項として位置づけ、その推進を図っている。</p> <p>また、中城湾港マリンタウンプロジェクトにより整備された与那原マリーナや埋め立てにより創設した東浜水路を本町の新たな観光資源として様々な施策を推進している。</p> <p>加えて、沖縄県・西原町・与那原町において策定したマリンタウンMICEエリアデザインコンセプトにおいては、与那原マリーナや東浜水路などをブルーパスと位置づけ、海洋リゾートの拠点や水辺のリゾート回廊空間の創出として計画している。</p> <p>さらに、令和4年8月には、沖縄県マリンタウンMICEエリア形成事業基本計画も公表され、沖縄県と連携を図りながら大型MICE施設を中心とした魅力ある周辺環境整備に取り組んでいる。</p> <p>しかしながら、現在の水路は、土砂やヘドロが堆積しており、干潮時には悪臭の発生要因となるため、観光資源として十分に活用できない状況であるとともに、近隣住民の生活へも悪影響を及ぼしている。</p> <p>本町においても水路の水質改善のため、下水道接続助成金制度を創設し下水道の普及に鋭意取り組んでいるが、その問題を根本的に解決するためには、水路の浚渫が必要不可欠であると考えている。</p> <p>そのため、本町の観光振興と水路近隣住民の生活環境改善及びMICEエリアの観光客受入環境改善のため、早急に水路の浚渫を実施する必要がある。</p>	与那原町	港湾課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
33	住宅ストック活用市町村助成支援事業について	住宅ストック活用市町村助成支援事業は、県民の良質な住宅環境形成の支援と地域経済の活性化に必要なため、同事業の継続支援と補助率の増加に取り組んでいただきたい。	<p>住宅ストック活用市町村助成支援事業は、省エネルギー性能やバリアフリー性能といった良質な住宅環境形成を図ることを目的とし、住宅改修工事を行う者に対して補助金を交付する事業を行う市町村に対し、県が補助金を交付する事業である。</p> <p>政府は、これまでに2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みや超高齢社会への対応にさまざまな取り組みを行っている。</p> <p>県では、新・沖縄21世紀ビジョン基本計画において、心豊かで安全・安心に暮らせる島を目指し、高齢者や障がい者が安心して住み続けることができるよう、市町村と連携し住宅のバリアフリー化の促進に取り組むと謳っている。</p> <p>同事業を継続することは、既存住宅の省エネルギーやバリアフリー性能を向上させ、快適に安心して暮らせる住環境の形成を図るとともに、改修工事には地元事業者を活用することにより、地域経済の活性化や雇用の安定確保に寄与すると考えている。</p> <p>そのため、同事業を令和8年度以降も継続し、実施市町村への補助金交付と、年々低下している補助率についても補助率を引き上げ、県民が安全・安心で幸福が実感できる島の形成に取り組む必要がある。</p>	与那原町	住宅課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
34	報得川の早期整備について	報得川の世名城橋から赤田橋までの区間を早期に整備していただきたい。	<p>現在、報得川の改修事業が進められているが、幾分の事業効果は見てはいるものの、現状としては、当該河川に隣接する地域での冠水被害は解消されておらず、東風平中学校においては浸水によって授業を中断し垂直避難を余儀なくされたり、職員の車両が水没するなどの被害が近年において何度か発生している。</p> <p>また、当該河川を流末とする八重瀬町管理の岡連川や大農原土地改良区内幹線排水路及び町道東風平7号線（サザンプラント付近報得川1号暗渠）での冠水は慢性的に発生しており、地域住民の生活及び安全対策のほか、農作物の壊滅など経済活動への影響が多大であることから、早急な整備が必要である。</p>	八重瀬町	河川課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
35	国道507号八重瀬町東風平から同町具志頭までの区間の早期整備について	国道507号八重瀬町東風平から同町具志頭までの区間を早期に整備していただきたい。	<p>国道507号八重瀬町道路は、那覇東バイパスを起点として八重瀬町の島尻教育事務所付近までの区間においては都市計画道路として整備事業が推進されている。</p> <p>津嘉山バイパスについては、平成26年4月に全線供用されたところであるが、同町東風平から終点の具志頭交差点までの区間においては、当初計画の平成28年完成供用から令和6年完成供用へ期間が延長されているが、令和5年度現在の交付金事業費ベースの執行率は42%に留まっており、現状においては完了の時期が不明である。</p> <p>また、国道507号と県道131号線が交差する東風平南交差点は右折帯がなく、朝夕問わず交通渋滞が発生するなど通勤等に影響を来している状況もあることから、交通渋滞の緩和対策のほか、歩行者の安全対策やバス停上屋の設置及び無電柱化対策を含めた早期整備が必要である。</p>	八重瀬町	道路街路課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
36	二級河川長堂川の浚渫について	二級河川長堂川の浚渫をしていただきたい。	<p>本河川における八重瀬町の流域としては、町の北部地域（字外間、字宜次、字友寄）となっているが、近年、都市化の進展に伴う都市計画の変更と合わせた大規模開発等の計画が進められているが、排水処理が課題となっている。</p> <p>本町北部地域の流末のひとつとなっている長堂川においては、土砂の堆積や草木の繁茂により、流下断面が阻害されている恐れがあると考えている。排水機能の確保については、当該地域住民の生活及び安全対策のほか、経済活動への影響が懸念されており、その対策のひとつとして、河川の浚渫が必要である。</p>	八重瀬町	河川課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
37	県道17号線の整備について	県道17号線の再整備をしていただきたい。	<p>県道17号線は、南城市大里から八重瀬町港川を結ぶ一般県道で地域住民に多く利用されている重要な幹線道路である。</p> <p>また、沿線沿いには、南部地域最大の観光施設である「おきなわワールド」等もあり、近隣観光地への重要なアクセス道路としても幅広く利用されている。</p> <p>しかしながら、道路の老朽化や一部箇所での歩道が未整備のほか、本町長毛自治区及び港川自治区においては、整備されている歩道も狭小で危険な状況であるため、早急に整備改善が必要である。</p>	八重瀬町	道路管理課

【 新 規 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
38	県道82号線八重瀬町字宜次及び字外間地内の地すべり対策事業の早期完了について	当該事業箇所は、南部徳洲会病院前から糸満市側に向け約330m付近に位置しているが、現在、地すべりに関する安全対策として両側の歩道約350mが通行止めとなっており、地域住民の買い物や災害時の通行等に支障があることから早期の完了に向けて取り組んでいただきたい。	<p>当該事業の施工に伴い、歩道を通行止めとする期間を、令和6年5月15日から当面の間(令和8年度)の予定である旨の方針が示されているが、事業予算の確保も厳しい状況下においては、その予定期間も延長されることが懸念される。</p> <p>当該道路は、地域住民の買い物やウォーキングなど、生活道路として利用されているほか、沖縄県緊急輸送道路ネットワーク計画においては、第2次緊急輸送道路として指定されるなど、災害時における重要な道路でもあることから早期の完了が必要である。</p> <p>なお、全面的な対策に時間を要するようであれば、片側の工事を優先的に進め、片側の歩道だけでも早めに通行できるよう対策が必要である。</p>	八重瀬町	道路管理課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
39	県道久米島空港真泊線の整備について	県道久米島空港真泊線の謝名堂～真泊間の整備をしていただきたい。	<p>県道久米島空港真泊線の謝名堂（仲里小学校～真泊）の区間については、歩道幅員が狭く、児童・生徒の通学及び日常生活における安心・安全・快適な通行に支障をきたし、特に、車椅子や高齢者が手押し車などを使用する通行には障害となっている。</p> <p>また、当該路線は町民の生活道路のみならず、観光及び水産業、海洋深層水等の島内産業における幹線道路として重要な役割を担っており、児童・生徒及び歩行者の安全確保、円滑な道路交通の確保を図るため、早期に事業化する必要がある。</p> <p>さらに、現在整備中の久米島一周線（比嘉・島尻間）については、本町の観光振興地域にある重要な路線であり、早期整備が望まれていることから、引き続き整備を推進する必要がある。</p>	久米島町	道路街路課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
40	兼城港湾の整備について	嘉手苅地区の整備をしていただきたい。	<p>嘉手苅地区については、利用者や新規漁業就業者の増加に伴い、係留ができないことや漁船の大型化により狭隘化しており、岸壁接岸等に支障を来している。</p> <p>また、施設内に風を遮るものがなく、接岸時の綱取りでは、北風の影響を受けることが多々あり、操船・接岸、乗下船、荷降ろし等の際、非常に危険な状況である。</p> <p>よって、漁業者の安全や利便性の向上を図るため、係船岸壁及び暴風柵の早期整備が必要である。</p>	久米島町	港湾課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
4 1	渡嘉敷川の浚渫について	渡嘉敷川上流の浚渫をしていただきたい。	<p>渡嘉敷川において台風による高潮等が発生した場合、河口付近の護岸を越え、道路や住宅等に重大な浸水被害をもたらしていることから、早急に護岸の改修をする必要がある。</p> <p>また、渡嘉敷川上流では、大雨による増水が護岸から越流し田畑へ流れ込み、農作物へ重大な被害をもたらすことから、堆積土砂の早急な浚渫が必要である。</p> <p>令和6年11月には、本島北部での記録的な大雨の影響により川が氾濫し、家屋浸水被害も起こっている。田畑のすぐそばには住宅が立地していることや渡嘉敷集落と阿波連集落をつなぐ主要道路が通っている。田畑のみならず、住宅や住民の交通にも多大な被害をもたらすことが懸念される。</p>	渡嘉敷村	河川課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
4 2	渡嘉敷港屋根付き通路の復旧について	令和5年度の台風6号にて被災し撤去した屋根付き通路の復旧をしていただきたい。	<p>高速船の離発着場所である浮棧橋とチケット発券事務所のある旅客待合所をつなぐ屋根付き通路が令和5年度の台風6号により被災・破損し、港湾施設利用者に危険が伴うため撤去したところである。</p> <p>また、現在においても繁忙期には1日に400名を超える来島者があり、晴天時には炎天下での待機となり熱中症等の危険性や雨天時には風雨を避けることができない状況となっていることから、本村の主要産業である観光産業の持続可能な発展のためにも早急に復旧し、利用者の安心・安全及び利便性の向上を確保する必要がある。</p>	渡嘉敷村	港湾課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
43	県道186号線(渡嘉敷港線)の補修について	県道186号線(渡嘉敷港線)を補修していただきたい。	<p>県道186号線(渡嘉敷港線)は、渡嘉敷村役場を起点として渡嘉敷港を終点とする県道であり、一方通行一車線となっている。</p> <p>渡嘉敷村役場から渡嘉敷港までの区間については、舗装が補修されているが、一部区間においては未補修の状態となっており、経年劣化による舗装の剥がれ等によって車両の通行に支障を来していることから、早急に補修対応が必要である。</p>	渡嘉敷村	道路管理課

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
4 4	座間味港の整備について	座間味港西側の係留箇所増設及びゲストバースの整備をしていただきたい。	<p>近年、観光業事業者等のダイビングボートや若者の水産業に従事する人が増加傾向にあり、船舶の増加や大型化により、本村独自で港湾内の廃船処理支援事業などを単独で実施し、さらに船舶の係留についても議論を行ったが、港湾の構造上、縦付の係留が困難であり、係留箇所の増設が必要である。</p> <p>また、国立公園の指定を受け、主要産業である観光産業の活性化が図られ、現在では多くの観光客が本村を訪れるようになり、これに伴い、本村での各種イベント（ヨットレース、サバニレース、カジキ釣り大会等）に参加する船舶やクルージングで訪れる船舶等も多く、その数は増加傾向にあるほか、悪天候時に避難する船舶等も見受けられることから、本村の更なる活性化や船舶利用者の安全確保のため、ゲストバースを整備する必要がある。</p>	座間味村	港湾課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
45	座間味村内川二級河川上流部の整備について	座間味村内川二級河川上流部を早期整備していただきたい。	<p>座間味村内川二級河川は、昭和63年度から平成18年度期間に内川改良工事により河川の拡幅整備が行われているが、集落途中で整備が終了していることから、令和3年度以降、大雨により度々集落内や未改修部分が氾濫し、道路の冠水や住宅への浸水被害が発生している。</p> <p>沖縄県より、その対策として令和7年度から河川を一部改修し、効果の検証を行うとの前向きな回答を得ているが、今後においても近年の頻発する大雨頻度の増加や台風の大型化による集中豪雨も懸念されることから、沖縄県による河川の一部改修の検証とあわせて、住民の安心安全な生活を確保するために座間味村内川二級河川上流部の早期整備が必要である。</p>	座間味村	河川課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
46	県道185号線(栗国港線)の改修について	県道185号線(栗国港線)港湾進入路の拡幅整備を早期に実施していただきたい。	現状では、港湾への進入路が狭く大型車両の通行が困難であるとともに、危険性が高いことから早急に拡幅整備する必要がある。	栗国村	道路管理課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
47	栗国港内の改修について	栗国港内の駐車場等を改修していただきたい。	<p>栗国港内の荷捌き場の駐車場が大雨時に水溜まりができることから改善する必要がある。</p> <p>栗国港のフェリー係留場の対岸の漁船の船揚げ場のグレーチング蓋が塩害で腐食し破損している。現在は鉄板で蓋をして対応しているが、水はけが悪くなることから修繕する必要がある。</p> <p>緑地公園の東屋や遊具等が老朽化し使用できないことから早急に撤去・再設置する必要がある。</p>	栗国村	港湾課

【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
48	港湾整備について	南大東港亀池地区漁船溜まり場を整備拡張していただきたい。	<p>南大東村においては、南大東漁港の整備に伴い、担い手及び新規漁業者の増加や漁船の大型化が図られ、産業の少ない離島村において水産業の発展が大きく期待されている。</p> <p>しかしながら、ソデイカ漁の最盛期である11月から4月までの間、冬季季節風の波浪により南大東漁港から漁への出入港ができないなど大変厳しい状況にある。</p> <p>現状においても11月から4月までの間は南大東港亀池地区の漁船溜まり場を使用して出漁しているが、漁業者の増加や漁船の大型化により湾内を含め漁船溜まり場が狭隘な状況にある。</p> <p>よって、年間を通して操業ができることが水産業の発展につながるため、南大東漁港の使用と共に利用できる南大東漁港の反対側の南大東港亀池地区の漁船溜まり場を整備拡張する必要がある。</p>	南大東村	港湾課

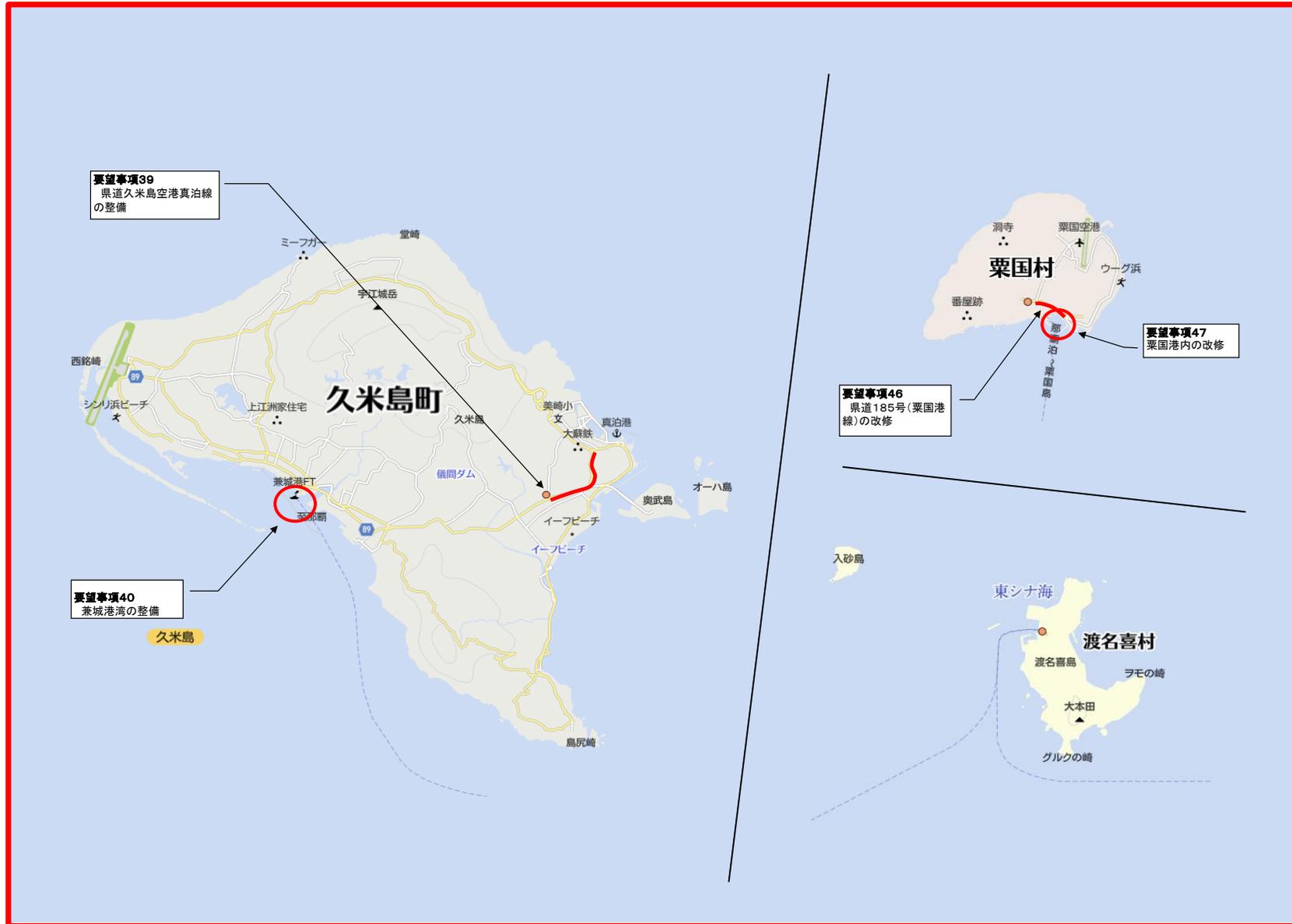
【 継 続 】

番号	要望事項	要望内容	要望の理由	市町村	所管課等
49	北大東港船溜まり場の整備について	北大東港北地区に小型船舶用の船溜まり場を整備していただきたい。	<p>北大東村には3地区に港はあるものの、自然の入り江が無く島の特性上、日々の風向きにより海上の状況が大きく変化するため、静穏性を確保することが容易でない。</p> <p>漁港の開港により漁師の操業に係る条件は格段に改善されたものの、今後の観光客等に対するスキューバダイビングや遊漁船案内など、島の周辺海域にある豊かな資源を活用した新産業の創出や水産業の振興発展のためには、漁師の操業に係る条件を補完し、地域の実情に見合う安定したサービス提供の可能性が高まる現在の漁港と反対側に位置する北大東港北地区に小型船舶を対象とした船溜まり場の整備が必要である。</p>	北大東村	港湾課

南部地域要望箇所位置図(本島)



南部地域要望箇所位置図(離島①)



南部地域要望箇所位置図(離島②)

